

令和 2 年度 島根県ヘルスケア産業推進協議会 事業報告

平成 27 年度からヘルスケアビジネスの創出支援を実施してきており、成果指標の最終年度（令和 2 年度）として、主に事業化に向けた伴走型支援に取り組んできたが、元来の事業化の課題に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、特にヘルスツーリズム事業は困難を極めるなど、事業化が難しい状況であった。

一方、オンラインでの遠隔診療やワーケーションなど、新たなビジネスチャンスでもあることから、次年度以降、コロナ禍、コロナ後の状況も見据え、主にデジタルを活用したヘルスケア事業のスタートアップ支援を充実させるために、今年度はアイデアソンを試行した。

補助制度については、市場調査や医学的検証などを行う「可能性検証枠」と立案したビジネスプランの実証等を行う「事業化支援枠」の 2 つを用意し、事業計画段階から専門家による助言を行い支援した。

また、前年度までの採択事業者については、進捗状況や課題などをフォローアップし、事業化へ向けた助言等を行った。

1. 島根県ヘルスケアビジネス産業推進協議会

目的：ヘルスケア産業の創出及び活性化により、産業振興及び雇用創出を図る。

(1) 協議会 令和 3 年 3 月 令和 2 年度協議会を书面審議により開催

(2) 分科会

- ・活動状況 アイデアソンを実施「別添、報告書のとおり」
- ・登録団体数 退会 2 団体、入会 17 団体 計 128 団体 「別添、名簿のとおり」

(3) 幹事部会

- ・新型コロナウイルス感染症対策の観点から未実施

2. 事業者支援

□既採択者等への伴走型支援

専門家の派遣や助言等の支援：10 事業者に実施

産業振興課による状況把握や助言：1 事業者に実施

□島根発ヘルスケアビジネス事業化補助金

令和 2 年度採択事業者 3 件

公募：令和 2 年 3 月 23 日から令和 2 年 12 月 18 日まで計 4 回（※前年度からの継続分含む）

申請：4 事業者

専門家による事業計画のブラッシュアップ等の支援：事業者

※令和 2 年度末 事業化件数 5 件（目標：令和 2 年度 10 件創出）

□新規事業計画への助言等の支援

専門家の派遣や助言等の支援：8 事業者に実施

産業振興課による状況把握や助言：4 事業者に実施